

第7回(2020年度)研究助成募集要項

1. 趣 旨 当財団は、1995年よりアジア諸国から日本で学ぶ留学生に対して奨学金を支給しています。2014年から新たな事業として、留学終了後、我が国の大学、研究機関等の研究職に留まり、研究を継続している者に対し助成事業を開始することとし、これにより、些かなりとも我が国と諸外国間の学術の交流と振興に寄与することを目的としています。
2. 助成対象 自然科学、社会科学、人文科学等各分野
※特に、電気・電子工学、機械工学、通信工学、表面工学に関する研究を歓迎します。
3. 応募資格 以下の資格を満たす者。
①アジア諸国から我が国の大学または大学院に留学し、申請時において我が国の大学・研究機関等に勤務する常勤又は非常勤の若手研究者(原則として助教、研究員又は講師)で、将来、我が国のトップクラスの研究者として成長することが期待されている者。なお、勤務先の大学・研究機関に於いて、指導者と共同研究としての申請も対象とする。
※助成期間内に外国に転出(転勤)する予定がある場合は、対象となりません。
②2020年12月12日に都内で開催する贈呈式に出席できる者。
4. 助成予定件数、助成金額及び助成対象期間
予定件数………10～20件
申請金額………1件当たり500万円を上限とする。
(所属機関等のオーバーヘッド控除は認めません)
助成対象期間…採択決定通知のあった日から2年間とします。
5. 応募手続
(1) 申請用紙…当財団のWebサイトよりダウンロードして下さい。
<https://hirose-isf.or.jp/grant/>
(2) 応募方法…当財団所定の申請書を使用し、必要事項を日本語で記載のうえ、当財団事務局宛に正1通及びそのコピーによる副1通を、特定記録など追跡可能な方法で送付して下さい。応募書類は返却しませんのであらかじめご了承ください。
(3) 応募期間…2020年8月5日(水)～2020年9月30日(水)
6. 選考及び助成の決定 当財団の選考委員会において審査し、理事会が決定します。
採否は、2020年11月下旬に各応募者に通知します。
7. 研究報告等 助成金を受けた研究者は、中間時及び助成期間終了後に所定の実施報告書及び支出報告書を提出しなければなりません。なお、採用決定者の氏名、所属及び研究テーマ並びに提出していただいた研究報告は、ホームページ等により公開を予定していますのでご承知ください。

〈応募先〉〒106-0032

東京都港区六本木1-7-27 全特六本木ビル EAST 5階

公益財団法人ヒロセ財団 助成事業担当 佐伯

電話 03-3505-5082